



2026 年 8 月 7 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 イ ン タ ー ト レ ー ド
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 西 本 一 也
(コード番号：3747 東証スタンダード)
(URL：https://www.itrade.co.jp)
本 社 所 在 地 東 京 都 中 央 区 新 川 一 丁 目 17 番 21 号
問 合 せ 先 業 務 執 行 役 員 小 笠 原 功 二
電 話 番 号 0 3 - 4 5 4 0 - 3 0 0 2

営業外費用（持分法による投資損失）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月期第 3 四半期連結会計期間（2026 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）において、下記のとおり、営業外費用（持分法による投資損失）を計上するとともに、2025 年 11 月 25 日に公表した 2026 年 9 月期の連結業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（持分法による投資損失）の計上

当社の持分法適用会社である株式会社デジタルアセットマーケット（以下、デジタルアセットマーケット）、株式会社 A n d G o の決算報告に基づき、当第 3 四半期連結会計期間に持分法による投資損失 38 百万円を営業外費用として計上いたしました。この計上により、2026 年 9 月期第 3 四半期連結累計期間において持分法による投資損失は 133 百万円となっております。

2. 2026 年 9 月期通期の業績予想（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

（1）業績予想の修正

（連結）	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,100	百万円 100	百万円 10	百万円 80	円 銭 11.13
今回修正予想（B）	1,836	30	△142	78	10.86
増減額（B-A）	△264	△70	△152	△2	
増減率（％）	△12.6	△70.0	－	△2.5	
〈ご参考〉前期実績 （2025 年 9 月期通期）	1,836	△8	△213	△145	△20.20

（2）修正の概要

2026 年 9 月期通期の業績予想につきましては、主力事業である金融ソリューション事業が期初計画を上回り堅調に推移した一方、ビジネスソリューション事業およびヘルスケア事業が期初計画を下回る見込みとなったことから、2026 年 9 月期の連結業績予想を修正いたしました。

（３）事業別の状況

ビジネスソリューション事業では、商談中の案件が複数あるものの、導入までのリードタイムを踏まえると、期末までに納品および検収を完了することは難しく、期初計画を下回る見込みです。近年、同事業において期初に計画した受注が未達となる状況が続いていることを対処すべき課題と認識しており、当社グループの成長領域への経営資源の再配分を含め、対応策を検討してまいります。

ヘルスケア事業では、機能性表示食品の届出番号を取得したものの、計画していた販売数量に届かず、期初計画を下回る見込みです。機能性表示食品としての優位性を十分に活かしきれず、認知度不足により販売計画が未達となりました。今後は、プロモーションおよびマーケティング戦略を根本から見直し、新たな販売計画を立案するとともに、訴求力の高い商品展開を推進してまいります。

（４）業績への影響

以上の要因により、売上高は期初計画比 12.6%減の 1,836 百万円となる見込みです。営業利益は、減収による減益を吸収しきれず 30 百万円となる見込みです。また、経常損失は、前期より計上額が減少傾向にあるものの、デジタルアセットマーケットの事業計画の遅れに伴う持分法による投資損失の計上により、142 百万円となる見込みです。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、第 1 四半期連結会計期間に 230 百万円の持分変動利益を計上したことから、78 百万円となる見込みです。

3. 今後の見通し

上記の営業外費用の計上については、本日（2026 年 8 月 7 日）公表の「2026 年 9 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

（注）業績予想数値について

上記に記載した内容は、本リリースを公表した時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上